

唐津市



議会だより

第82号 (令和5年5月1日)



目次

- ・ 令和5年度当初予算 P 2
- ・ 議案質疑 P 2~P 5
- ・ 予算等特別委員会審査報告 P 6~P 9
- ・ 3月議会一般質問 P10~P15
- ・ 意見書 P15
- ・ 新唐津市民会館(仮称)整備事業の審査状況 ... P16
- ・ 編集後記 P16

近松寺の切木ぼたん
(西寺町)



過去の議会だよりを
ご覧いただけます。

令和5年度 唐津市一般会計 当初予算

735億5,272万1千円 を可決しました!

【前年比】+23億8,741万5千円

主な事業の概要は、次のとおりです。



【総務費】

- ・ 巖木市民センター等整備事業費 882万8千円
- ・ 相知市民センター改修整備費 792万円

【民生費】

- ・ 子どもの医療費助成費 3億3,862万7千円

【農林水産業費】

- ・ 神集島漁港改修事業費 1,230万円

【教育費】

- ・ 小学校中学校特別教室空調設備整備事業費 1,450万9千円
(特別教室のうち理科室と音楽室に)

- 《特別会計》
- ・ 国民健康保険特別会計
 - ・ 後期高齢者医療特別会計
 - ・ 介護保険特別会計
 - ・ 観光施設特別会計
 - ・ 有線テレビ事業特別会計

- 《公営企業会計》
- ・ 水道事業会計
 - ・ 工業用水道事業会計
 - ・ 下水道事業会計
 - ・ 市民病院きたはた事業会計
 - ・ モーターボート競走事業会計

消防団員の報酬アップ!

◎消防団員報酬

【概要】

火災及び風水害等の災害から市民の生命・財産を守る消防団員に対し報酬を支給する。また、班長、団員、支援団員の年額報酬を増額する。

【質疑】 報酬を引き上げることでの利点は。

【消防】 今後の市消防団を担う40歳未満の若年層の割合が平成31年の59・4%から令和4年には50・6%と8.8%減少しており、地域の消防防災体制の中核的役割を果たす団員の減少に歯止めをかけたい。また、消防団員の士気向上や若年層の団員確保に繋がると思われる。

【質疑】 報酬の支給について

【消防】 総務省消防庁から団

員個人に直接支給するよう要請がされているが、年額報酬については1年間の準備期間を設け、令和6年度から適用する。なお、出勤等報酬については令和5年度から出勤に応じた対価を団員個人に直接支給する。

消防団員の年額報酬

階級	現行	改正後
班長	21,600円	37,700円
団員	20,400円	36,500円
支援団員	6,120円	10,950円

議案質疑

提出された44件の議案に対して各会派から19名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

●凡例

政策...政策部長、総務...総務部長、財務...財務部長
 地域...地域交流部長、市民...市民環境部長
 保健...保健福祉部長、農水...農林水産部長
 経済...経済部長、都市...都市整備部長、教育...教育部長
 スポ...スポーツ局長、ボ企...ボートレース企業局長
 消防...消防長

令和9年度中に開館！

◎外町公民館移転改築事業費

【概要】
 建築後47年が経過し、老朽化が著しい外町公民館の移転改築を行う。

【質疑】 利用状況は。

【教育】 平成30年度までは2万人を超える利用者がいたが、コロナ禍による休館等の影響で令和3年度は1万人程度に減少。

【質疑】 移転先や設計内容、工事費、事業スケジュールは。

【教育】 現在の社会体育館の場所に新公民館を建設し、公民館跡地は駐車場とする予定。令和5年度に敷地測量、地質調査、社会体育館のアスベスト調査及び解体設計業務を行い、令和6年度に建設基本設計、社会体育館の解体工



事を行う。令和7年度に建築実施設計、造成工事。令和8年度に旧建物解体設計業務と建築工事を行い、令和9年度中の新公民館の開館を予定する。令和5年度は、社会体育館解体設計業務229万7千円、社会体育館アスベスト調査業務381万8千円、敷地測量業務595万1千円、地質調査業務885万5千円を計上する。

地域に賑わいを！

◎地域交流イベント活動促進費

【概要】

市民センターごとに実施されている地域イベントに対し支援を行うことにより、地域住民の活動意欲を高め、地域の担い手育成を図る。

【質疑】 事業新設の経緯は。

【地域】 市民センター管内の地域イベントに対する補助事業を新たに見直した。

近年、関係者の高齢化や担い手確保の課題もあり、実行委員会等が弱体化し解散している危機的状況である。市も伴走する形で地域イベント活動の支援を図りたいと考えた。

【質疑】 どのような補助金なのか。

【地域】 事業費に対する補助金。市民センター単位で



地域イベントを実施する団体を対象に、1市民センターあたり300万円を上限としている。

【質疑】 事業の受け皿は。

【地域】 地元住民を中心に構成された団体。地域住民の創意工夫により企画・運営され、市民センター管内住民の交流が図られるものを支援の対象と考える。

からつ林业の担い手を！

◎からつの元気な森づくり事業費

【概要】

唐津市森林環境基金を活用し、荒廃のおそれのある私有林等の間伐などを実施。森林の持つ公益的機能の維持増進を図るとともに、新たな担い手の確保に繋がる取り組みを推進する。

質疑 林業担い手育成支援事業補助金の内容は。

農水 新規就業者への技術指導によって生じる事業者の負担に対し補助する。担い手を育成しやすい職場の環境を整備し、知識や技術の習得を図る。各種研修会等に参加する費用についても補助する。

質疑 カラモク活用促進事業の内容は。

農水 幼少期から木材と触



れ合う機会「木育」の一環として市内の新生児に市産木材を用いて作成したスプーンと皿の木工品を贈呈する。

質疑 森林環境譲与税の活用方法は。

農水 森林整備を推進するために担い手の確保や育成に関する事業のほか木材の利用促進や普及啓発に活用し、林業の発展と活性化に繋げる。

民間移行に向けたサウンディング調査を

◎ふるさと会館管理費

【概要】

ふるさと会館の民間移行に向けた事前準備として、公募による対話型市場調査を実施する。また、施設の適正な維持管理を行う。

質疑 公募の考え方は。

経済 令和5年度は、サウンディング調査を実施し、その分析結果から民間事業者選定の公募要項(案)を作成する。令和6年度に民間事業者を公募し、優先交渉権者を決定後、令和7年度中に契約手続きを行う。公募による対話型市場調査を行うことで、民間のノウハウや意見を収集し、開発手法や公募条件の検討に反映できる。また、検討の段階で広く対外的に情報提供

することで民間事業者の参入意欲向上が期待できる。

質疑 サウンディング調査の具体的な方法と業務委託の内容は。

経済 まずは関心のある業者からの提案を受け付け、現地見学会や事前説明などを実施する。提案を受けた民間事業者と意見交換を行うことで、市にとっても将来性や採算性、実現性のあるビジョンが構築できる。また、民間の手法を取り入れることで、有効性があり具体的な開発手法と公募条件の設定も可能となる。委託内容は、調査の実施要領作成、調査結果の分析、募集要項作成等に対し、事業者から業務の支援を受ける。

質疑 施設はどのような業態を想定しているか。

経済 唐津駅に隣接し、商

◆サウンディング調査(対話型市場調査)とは

民間事業者と市が対話しながら行う調査方法のこと。課題解決に向けて、優れた事業提案を受けることを目的としている。



いいアイデアはないかな？

市役所



こんなアイデアがありますよ。

民間事業者

店街エリア、市役所、バスセンターとを結ぶ骨格軸に位置することから、商業の振興に資する施設や集客力のある業態を期待したい。

運転免許証返納者へ 支援を拡充します

◎運転免許証自主返納者 支援事業費

【概要】

高齢者による交通事故を抑制するため、運転免許証自主返納者に対しタクシー利用券または交通系ICカードの交付を行い、返納後の日常生活を支援することで運転免許証の自主的な返納を促す。

【質疑】 自主返納者の人数とタクシー利用券の利用状況は。

【保健】 令和3年度の自主返納者は589人。4万9424枚のタクシー利用券を交付し1万2863枚を利用。自主返納者数は年間600人前後の横ばい傾向。タクシー利用券の交付枚数に対する利用率は概ね27%。



【質疑】 交通系ICカード導入の理由について。

【保健】 バス事業者は、紙の回数券の発行を廃止縮小する方針。交通系ICカードであれば、市内のほとんどのバス路線で利用できる。

【保健】 バス事業者は、紙の回数券の発行を廃止縮小する方針。交通系ICカードであれば、市内のほとんどのバス路線で利用できる。

【質疑】 デマンドタクシーでの利用はできるのか。

【保健】 キヤッシュレス決済端末が配備されれば、利用が可能となる。

子どもの置き去りを無くせ！

◎保育所等バス安全装置導入補助金

【概要】

保育所等のバスへの子どもの置き去りを防止する安全装置導入に対し補助する。

【質疑】 補助金の内容は。

【保健】 国は、保育所等が自動車を運行する場合、園児の所在確認と通園用バスへの安全装置整備を令和5年4月から義務化。その費用を補助する。

【質疑】 市内保育所等が所有している補助対象バスの台数は。

【保健】 送迎用バスは16台。送迎以外の保育活動用バスは4台ある。国の補助対象とならない送迎以外の保育活動用バスに対しても、市独自で12の補助を行う。



【質疑】 安全装置の機能および対象経費は。

【保健】 置き去りにされた子どもをセンサーにより検知し、車外向けに警報で知らせる「自動検知式の装置」や、エンジン停止後に車内で警告音が鳴り、目視で確認を促す「降車時確認式の装置」機能など。対象は、バスへの置き去りを防止するための安全装置の設置等に必要な経費。

観光施設特別会計

虹の松原ホテルが休館！

◎虹の松原ホテル管理費

【質疑】 現在の指定管理者と管理期間は。

【地域】 ㈱唐津シーサイドホテルが令和5年3月末日まで管理。

【質疑】 今後の指定管理者選定の考えは。

【地域】 令和5年5月上旬開催予定の「指定管理者選定委員会」を経て、6月議会に承認議案を上げたい。

【質疑】 補正の内容は。

【地域】 4月からの休館時に必要な維持管理費を計上した。

予算等特別委員会審査報告 総務教育分科会

◎江里 孝男 ○伊藤 一之 岡部 高広 吉村 慎一郎 大西 康之 白水 敬一

◎国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催準備費

質疑 国入ボ、全障入ボ開催のメリット、目指すところは。

答弁 スポーツの振興、市民一体となった大会運営を通じ市民力の向上。老朽施設の更新。交流人口の増、唐津の情報発信。観光課との連携について協議を始めている。

◎浜崎小学校増築事業費

質疑 浜崎小学校の統廃合は、当初の計画通りではない。通学審議会にかけなくていいのか。

答弁 統廃合は答申に実情が即していない。また特別支援学級の増加も顕著になってきた。人口推計に基づいた「ゾーンの諮問をさせて頂き、通学審議会でご審議頂きたい。」

質疑 計画当時から大きく現状が変わったこと、今後の人口減少を見据え、通学審議会を開くべきでは。

答弁 通学審議会を開催していないことは、教育委員会として反省する。今後通学区域の検討が必要であるため審議会を開催したい。

◎総合計画策定費

質疑 10年後の唐津市が目指すところは。

答弁 少子高齢化、人口減少の急激

な進行という人口構成の変化と社会情勢を踏まえたうえで、唐津市の強み、資源を最大限に生かしながら未来へつなぐとともに、必要なサービスを安定して供給できる持続可能な地域を目指す。環境、経済、社会のバランスを取りながら、まちづくりを進める必要がある。

質疑 委託事業者選定についても本計画審議会での審議事項と出来ないのか。

答弁 委託事業者選定については、プロポーザル方式で行い、その中で学識経験者も含め審査する。

◎予備費（市民センター地域振興費）

質疑 事務の流れは。

答弁 予備費で執行するため、市民センター長決裁、財政課長合議を受けたのち業務を実施する。

質疑 対象となる業務は。

答弁 地域振興分予算の目的である地域住民の生活・活動に密着した要望・課題等に対し、緊急性、必要性から迅速に対応すべきと市民センターにおいて判断したものを対象とする。

◎新唐津市民会館（仮称）整備事業に関する予算

産業経済分科会から連合審査の申し入れがあり、それに総務教育分科会が同意し連合審査会での審査を行った。

質疑 債務を返還していくのは市民の税金である。向こう50年70年続く負担を市民に背負わせていいのかわからない。起債償還になると20年から25年かかると計画を進めていきたい。

【附帯意見】 新唐津市民会館（仮称）整備事業の関連事業は、総務教育分科会・産業経済分科会連合審査会での審査状況を重く受け止められ、再度、基本計画に沿った事業進行を行うこと。今後、所管である総務教育委員会において、慎重に審議されること。

《現地調査》

- ・旧唐津市庁舎（西城内）
- ・旧唐津市民会館（西城内）

附帯意見を付けた理由

基本計画では、「建設にあたっては、建設費のみではなく、建設後の維持管理費においてもコスト低減につながるような施設」となっている。委員会では、高騰する建設費に対し建設費や維持管理費の削減など将来負担を考えた設計となるように求めた。



旧唐津市庁舎（西城内）

予算等特別委員会審査報告

産業経済分科会

◎原 雄一郎 ○中川 幸次 久保 美樹 山下 壽次 黒木 初 進藤 健介



玄海海中展望塔（鎮西町）

◎出合い創出事業費

質疑 前年度より増額した理由は。

答弁 いろんなイベントを開催してきたが、市内の参加者が少なく、今後の結婚等に向けた在り方も一度整理するためアンケート調査を行うもの。

質疑 アンケートで何を聴きたいのか。

答弁 参加しやすいイベントについてと結婚そのものに対する意識も調査したい。

◎地域交流イベント活動促進費

質疑 補助率は。

答弁 イベントの中止などで実行委員会自体が解散している地域もある。そのような地域の体制を立て直すことを最優先に補助率を10分の10以内とした。

質疑 申請方法は。

答弁 申請前に一旦計画を申し込んでいただき、市民センター中心に審査会を行ない、必要な補助金額を調整する。

質疑 令和5年度は10分の10以内の補助率だが最終的にはどう考えているのか。

答弁 自己資金の必要性を呼びかけながら事業を進め、目標としては5年後の見直しを見据えている。

◎祭り振興費

質疑 補助率は。

答弁 定額補助。5つの祭りは、合併前から補助されてきたものを引き継いでいる。

質疑 祭りごとに上限額は。

答弁 唐津くんち曳山行事306万5千円、浜崎祇園山笠582万9千円、相知くんち75万円、徳須恵祇園山笠7万3千円、呼子大綱引120万円。

質疑 非常に差がある。合併後20年

近くなる。整理すべき。

答弁 金額及び補助対象の内容については引き続き精査する。

◎旧大島邸管理運営費

質疑 入場料や利用者数が少なく、費用対効果が非常に悪い。今後の方針は。

答弁 コロナが落ち着いてきて、お茶やお花などでの利用も増えている。その一方で、料金設定などを含めて使いづらいという声もいただいている。令和5年度中には、利用者が使いやすいような活用について、料金設定なども含めて検討する。

◎海中展望塔管理費

質疑 2億円近い予算の内訳は。

答弁 一般的な管理費と、今度リニューアルオープンを実施する経費、また棧橋裏面の塗装費。

質疑 リニューアル後の来館者数見込みは。

答弁 現在の来場者数はコロナ禍を除いた直近5ヶ年平均で約4万2000人。リニューアルオープンした際には、10万人を見込んでいる。

《現地調査》

・玄海海中展望塔（鎮西町）

連合審査とは

1つの議案が2つ以上の委員会に関係するようなとき、それらすべての委員会をひとつにまとめて「連合審査会」を開くことができる。

新唐津市民会館（仮称）に関する予算についての所管は総務教育委員会である。しかし、建設後の施設の管理運営は、産業経済委員会の所管となる。このため「管理運営計画策定」については関連性が高いと判断し、今回連合審査会を開催した。

予算等特別委員会審査報告

都市整備分科会

◎中村 健一 ○橋崎 三千夫 水上 勝義 宮原 辰海 浦田 関夫 石崎 俊治

◎道路維持改良費

質疑 昨年より1億円の増額となっているが。

答弁 道路維持改良費分としては約5000万円増加している。主な要因としては、国スポ関係でトライアスロン競技の、う回路の樹木伐採で約2000万円増加している。その他要望により、草刈りの単価の見直しを行っている。

◎道路照明管理費

質疑 LED化の進捗状況は。

答弁 9119基のうち、3月1日現在で5140基が更新し全体の56.4%が終了している。

質疑 完了の見通しは。

答弁 LED化が終わっていないのが約4000基。国の交付金を活用しながら進めている。令和5年度で5000万円予算を要求しているが、予算が毎年つければ概ね5年から6年で完了する予定。

◎橋りょう長寿命化事業費

質疑 対象になる橋りょうの数は。

答弁 唐津市には現在882橋ある。

質疑 長寿命化事業の進捗状況は。

答弁 令和元年から令和5年までの計画で、58橋、令和4年度末で56橋を終わっている。長寿命化計画は橋りょうの寿命を長くする事業であり、5年に一度点検し結果により5年計画をたて、次の点検が始まるので工ドレスとなる。

◎唐津城石垣再築整備Ⅱ期（2工区）事業費（継続費5年度分）

質疑 完了予定と事業費は。

答弁 平成20年度から令和5年度までの16年間の事業で、総事業費は、20億5344万3000円である。来年度で完了予定。



◎松浦河畔公園再整備事業費

質疑 整備内容が若干変わっているが。

答弁 令和4年度に基本計画と費用対効果を算出する業務をしていたが、民間活力導入の可能性調査を来年度にし、その結果を踏まえて基本計画を修正することにした。

質疑 スケートボード場は、福岡や京都では無料の計画があるようだが。

答弁 本市でも既存のスケートボード場は無料であり、裾野を広げる場となっている。今後も無料で利用できるよう検討したい。

◎老朽化市営住宅除却工事費

質疑 除却箇所は。

答弁 耐用年数が過ぎた古い市営住宅を年度ごとに除却するもの。令和5年度は、相知地区5戸、北波多地区14戸、呼子地区7戸、合計26戸を実施予定。

質疑 災害の被災者等は、すぐ借りられるのか。

答弁 火災などの災害で家を無くし困っている方には、1年間の期間限定で入居出来るようになっている。

《現地調査》

- ・堂原9地区急傾斜地崩壊箇所（七山）
- ・市道柳瀬下門線（七山）
- ・松浦河畔公園（原）
- ・唐津城（東城内）



唐津城（東城内）

予算等特別委員会審査報告

市民厚生分科会

◎伊藤 泰彦 ○古藤 宏治 笹山 茂成 大宮路 美奈子 青木 茂 熊本 大成 宮本 悦子

◎戸籍住民基本台帳事務費

質疑 マイナンバーカードの交付率は。

答弁 令和5年2月末現在で67・77%。

質疑 交付率を上げるための今後の取り組みは。

答弁 地区公民館などの小さな単位まで出向いて行く必要があると考えている。また、要望があれば交付も併せて行う。

◎ごみ処理施設整備推進費

質疑 新清掃センターの建設の理由は。

答弁 現在の清掃センターが25年以上経過し老朽化しているため。

質疑 スケジュールは。

答弁 令和4年度に基本構想を実施。令和5年度は、建設地の絞り込みを検討したい。

質疑 焼却炉規模の考え方は。

答弁 現在、日量150トンで稼働している。今後は人口減少などで規模縮小になる見込み。

質疑 候補地の必要条件及び面積は。

答弁 1次選考として、敷地の形状・勾配等。保全対象施設、法の規制など、敷地面積は焼却のみの施設で1.1ヘクタール以上は必要。2次選考は、

集落までの距離あるいは収集車の運行、道路アクセス、造成工事の容易さ等により、3から5か所に選定予定。

質疑 炉の種類と方式は。

答弁 焼却しない方式もあるが、ボランティアのみ、災害ごみは分別が難しい場合が想定される。焼却方式でないと対応できない場合もある。今後検討していきたい。

質疑 稼働の時期は。

答弁 現在、令和19年の稼働を目指して進めているが、今の清掃センターの老朽化も進んでいるので前倒してきるように努めていきたい。

◎人間ドック検診費助成費

質疑 令和4年度の実績は。

答弁 現在の申請件数は、310件の申請がある。

質疑 一人当たり平均の検診負担額は。

答弁 1件当たりの平均金額は2万6500円になっている。

質疑 推進状況は。

答弁 基本的には、集団検診、個別検診を進めている。希望される方が検診費助成の申請に来て頂いている。

◎出産・子育て応援事業費

質疑 伴走型相談支援事業は。

答弁 妊娠届出を提出した時、妊娠8か月後、出産後の3回、アンケート調査及び面談をし、必要な支援をしていきたい。

◎運転免許証自主返納者支援事業費

質疑 高齢者の免許保有者数は。

答弁 令和5年度1月末現在で唐津市内の免許保有者数、7万7879人、うち65歳以上が2万3150人。

質疑 ICカードが一人当たり1万円になった理由は。

答弁 タクシー券の利用者1人当たりの年間補助額が約7500円。他市の状況にも合わせて設定した。

質疑 タクシー券は1年ごとの申請だったかICカードの申請は。

答弁 ICカードも単年ごとの申請を考えている。



青葉保育園（二夕子）

《現地調査》

- ・旧納所保育園（肥前町）
- ・青葉保育園（二夕子）

一

般

質

問

3月定例会の一般質問は、3月9日～14日の4日間行われ、16名の議員が登壇しました。

市民の声を代弁する 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。
質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。

●凡例

政策...政策部長、総務...総務部長、財務...財務部長
地域...地域交流部長、市民...市民環境部長
保健...保健福祉部長、農水...農林水産部長
経済...経済部長、都市...都市整備部長、教育...教育部長
スポ...スポーツ局長、ボ企...ボートレース企業局長
水道...上下水道局長、呼子...呼子市民センター長

質問 手ぶら登壇について

市内保育施設での
持続可能な地域経済の活性化策について
質問 コロナ禍における経済活性化策の効果は。
地域 体験型民泊受入促進事業補助金、市民版マジ割の実施により、宿泊施設、飲食、土産処等へ短期的な支援に繋がった。
経済 プレミアム商品券事業は、昨年同時期と比べ、売上が増加した店舗が45%、新規顧客獲得40%。一定程度の効果があった。

質問 持続可能な経済活性化策として地域通貨の導入については。
経済 持続可能な運用の仕組み作りが重要となり、システム導入費、維持費が必要。また、行政だけでなく、取扱店でも運営に係るコストや利用者取扱店の拡大等、様々な検討課題があり、域内の経済循環を促す施策として捉え、先進事例の情報収集に努めたい。



久保美樹
(志政会)

紙おむつの処分状況は。
保健 48施設のうち保護者持ち帰りが15施設。園処分が33施設。
質問 廃棄処分の費用は。
保健 31施設が園の運営費から負担。2施設は保護者から徴収。国からの処分費用の助成は無い。

質問 国の「園処分推奨」に対する市の考えは。
保健 保護者、保育職員の負担軽減を考え、園処分を推奨したいが、あくまでも推奨であり、園の意向を確認し、状況に応じ、園処分への意向を促したい。

＜その他の質問＞

◎唐津の離島の主要課題について

◎市職員の女性管理職の登用について



吉村慎一郎
(志政会)

農福連携 について
質問 佐賀県の動向は。
農水 平成31年1月に農福連携を強化するため、プロジェクト推進チーム」と「佐賀県農福連携推進会議」が立ち上がった。また、県内は、佐城地区において、令和4年6月に「農福連携推進協議会」が設立された。

質問 本市の就労継続支援事業所A型及びB型による農福連携の取組数は。
保健 A型事業所が、7事業所の内、4事業所。B型事業所が22事業所の内、18事業所。合計22事業所が取り組まれている。

質問 農業者側と福祉事業者側からの意見は。
保健 農作業は屋外での作業が多く、天候等により対応しなくてはならず、作業現場までの移動、作業現場におけるトイレの問題についての課題など、利用者への気持の配慮が大切である。

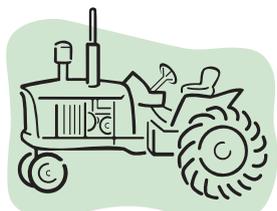
農水 農業者側は、取組数が少なく農福連携に対

する周知不足が大きく影響している。
質問 農福連携に対する意見について、唐津創生会議では、どのような方向性が示されたのか。

政策 目指すべき将来像として、唐津市独自の農福連携体制の確立を農林水産部や保健福祉部など関係する部署が連携して取り組みを進めていく。

質問 農福連携の具体的な人材育成は。
農水 農福連携技術支援者、農福連携コーディネーター、農作業を行う「障害者」本人の3つの人材育成が必要。

質問 農福連携推進協議会設置の考えは。
農水 令和5年度に設置予定。





伊藤 泰彦
(清風会)

新唐津市民会館(仮称)について

質問 市民会館と曳山展示場の現地建て替えに係る事業費と財源は。

政策 実施してきた旧市民会館の解体工事や改築設計を除くと、今後は約100億円の事業費が必要であり、その財源として合併特例債や交付金などを活用する。

質問 具体的な収支や興行についての考え方は。

政策 来年度策定する管理運営計画で、財源の確保に努めながら検討を進めていく。

質問 市民会館大ホールの席数は。

政策 敷地内で確保可能だった1千席で基本計画を進めてきたので、現計画案どおり1千席収容とする。

質問 曳山展示場の新たな機能と考え方は。

政策 映像を駆使する唐津くんち体感シアターや、くんち衣装の合成写真の撮影、囃子の笛に合わせ

た太鼓演奏コーナーを設けるなど、日頃から唐津くんちの魅力を知って頂き、さらなる入場者数の増加を見込んでいる。

防犯対策について

質問 個人の防犯カメラ購入に対する補助についての考え方は。

総務 現時点では、個人に対する補助は考えていない。他の防犯対策の拡充で対応していく。

質問 小学校入学時、新1年生に防犯ブザーを配布しているが、今後も継続するのか。

教育 防犯対策用品として重要であるので、今後も引き続き配布する。

質問 わんわんパトロールの推進について。

教育 唐津地区防犯協会と協力して一層の周知に努めていく。



岡部 高広
(清風会)

公共料金について

質問 令和5年4月から一部の公共施設料金が改正されるが、手順は。

政策 令和2年10月に作業着手し、令和4年2月からパブリックコメントを実施。令和4年3月30日に公共施設の使用料適正化に関する方針を策定し、4月から改定作業、令和4年12月市議会で承認を得て、令和5年4月から改正する。

質問 改定資料は公表したのか。

政策 公表はしていない。

質問 市民への周知は。

政策 全世帯にチラシを配布し、改定する施設にお知らせを掲示。

質問 改正の際に市民や有識者の意見を反映できる使用料等審議会の設置を考へては。

政策 現在、使用料等の審議会は設置していない。設置に関しては、先進自治体の状況を調査する。

質問 令和5年4月から給食費が改定されるが、

改正の考え方は。
教育 給食の食材にかかる費用は保護者負担、それ以外の費用は市の負担。今回、食材高騰の影響が顕著で栄養と量のバランスが取れた給食の提供が難しいと判断し改定。

質問 少子化が進む中、今回の改定は市長の掲げる「教育力」と逆行するのでは。

市長 今回やむを得ない措置として給食費の見直しを行った。給食費が大きな負担となっている保護者の支援は、公会計化後の実施を目的として今後検討する。



黒木 初
(日本共産党 唐津市議員)

学校遊具について

質問 令和4年度の工事状態について。

教育 今年度中に整備を行なった小学校遊具は9校で14基、鉄棒は4校で4基。

質問 使用できない遊具は、あとどれくらいあるのか。

教育 令和4年度末で遊具は、8校で11基、鉄棒は2校で、2基に減少している。

質問 令和5年度の整備予定と今後の予定は。

教育 遊具を6基と鉄棒を2基、整備する予定。これにより、令和5年度末には、使用できない遊具が5基。この5基は、令和6年度の整備で対応して行く。令和6年度末には、整備が完了する予定。令和7年度以降は、劣化した遊具の整備に随時対応し、子ども達の安全な学習環境作りを行う。

質問 なぜ令和6年度までかかるのか。
教育 遊具の整備を単年

度で行くと財政負担も大きくなるため令和4年度より3ヶ年で計画的に整備を進める。

質問 財政負担はどれほどか。

教育 令和4年度の修繕工事の額で1270万円。令和5年度については、約800万円をかける予定。令和6年については正確な見積もりではないが、残っている遊具が、大型遊具関係であるため1000万円以上かかると思われる。

＜その他の質問＞
◎通学路について
◎子供の医療費の拡充について
◎佐賀・唐津道路計画について





浦田 関夫
(日本共産党
唐津市議団)

周辺地域のコミュニティの醸成について

質問 周辺部地域は、人口減少により、「地域力」が削がれている。活性化の取り組みについて。

地域 「がんばる地域応援補助金」「小さなチャレンジ事業」「集落支援員や地域おこし隊」7名を配置して地域課題の対応に当たっている。

質問 地域づくりの課題はどんなものがあるか。

地域 「担い手」が大事な活動を支援するための「人」も重要な要素。

質問 支援の方針は。

地域 要望を広く聞き、地域支援をしたい。

学校給食費負担軽減について

質問 今回の値上げで保護者負担の影響額は。

教育 市全体で約1500万円(年)。

質問 県内の実施状況は。

教育 完全無償化0。一部無償化2。値上げ分補助2。値上げ見送り4。

値上げ実施4団体。
質問 値上げ分だけでも補助できないか。

教育 国県などの状況を注視し、状況を見極めたうえで検討したい。

市営住宅のあり方について

質問 現状について。

都市 管理戸数2205戸、入居が1816戸。

空き家389戸。老朽化などで197が募集停止。

和式トイレが304戸。
質問 応募状況と応募傾向は。

都市 高齢者13件。母子13件。一般16件。入居者の高齢化が進んでおり、一階とバリアフリーを希望される方が増えている。

質問 旧町村の老朽化住宅の建て替え計画は。

都市 入居者のニーズにあった「長寿命化計画」を策定したい。



宮本悦子
(公明党)

放課後等デイサービスについて

質問 放課後等デイサービスやフリースクール等の民間施設を利用しての不登校の児童生徒を出席扱いに出来ないか。

教育 フリースクール等の民間施設を利用した際ガイドラインを基に、必要な調査をし、可否を決定している。放課後等デイサービス利用での事例はないが、今後、対応を進めたい。

質問 指導要録上の出席扱いではなく、当事者にも見える形で掲示出来ないのか。

教育 出席扱いと認められた施設への登校日数については、通知表等で示すよう学校に指導していく。

障がい者支援について

質問 コロナ禍で、福祉施設に行けず困っていた方への支援はないか。

保健 感染拡大予防のため、一時的に利用停止や利用者数を減らすなどの対応がとられた。現状で

は他の事業所への急な受け入れの対応は厳しい。現在「地域生活支援拠点等整備検討部会」を設け協議を進めている。

質問 拠点を整備すると何が出来るのか。

保健 複数の事業所間の連携が行われ、緊急時の受け入れや対応が出来るようになる。また、様々な体験の機会の提供を通じて共同生活支援や一人暮らしへ移行しやすくなるなど期待できる。

終活支援について

質問 本市の高齢者世帯が毎年300世帯ずつ増加しているなか身寄りがない人も少なくない。終活支援の取組みは。

保健 自分らしく安心して最期まで、どう生きていきたいのかを記録するノートである「いきかたノート」を配布している。



白水敬一
(公明党)

ゼロカーボン都市宣言について

質問 現在の佐賀県内の自治体での宣言都市は。

市民 佐賀県・佐賀市・小城市・武雄市・鹿島市・嬉野市・基山町の7団体。

質問 峰市長は「ゼロカーボン都市宣言」はどうするのか。

市長 環境審議会から答申と併せて、宣言を早期にとの要望もされており年度内に宣言をしたい。

里親養育包括支援(フオスタリング)事業の導入について

質問 児童虐待の相談は。

保健 佐賀県は令和2年度898件、3年度987件。唐津市は令和2年度39件、3年度48件と増加傾向にある。

質問 国の社会的養育ビジョンに里親養育の推進が示されており、本市の「子ども・子育て支援事業計画」においても里親制度について位置づける必要がある。

保健 第3期計画には保

護を要する子どもたちが家庭の環境で心身ともに健やかに育つ権利がある点を踏まえ、社会的養育の充実強化を次期計画に反映させていきたい。

質問 クルーズ船の誘致について

質問 クルーズ船の唐津への寄港実績は。

都市 平成29年は3回、30年7回、令和元年は11回、その後はコロナ禍でゼロとなっている。

質問 今後の誘致対策は。

都市 唐津港の賑わい創出や唐津市の経済効果が期待できる。議員ご提案のとおり、別府市を参考に国内外の船社への宣伝活動の実施、広告掲載・リーフ作成・セミナーの開催等、更なる強化を図り寄港11回を目標に積極的な誘致活動を展開していきたい。





大西 康之
(志政会)

市街地活性化について

質問 中心市街地活性化において、唐津駅周辺は魅力的な場所であるべきだが、整備・活用が不十分である。市の考えは。

経済 唐津駅前広場からふるさと会館や中央商店街との連続性は重要。現在の唐津駅北口は、北口広場、北側駐車場、交差点形状などにより、連続性が保てていない。また大型路線バスが駅に直接乗入出来ず、バス&レールの連続性が不十分である。さらに、ふるさと会館前で停車する高速バスの影響で、一時的な渋滞発生、歩行者の道路横断など、安全性の確保も必要。今後ふるさと会館の民間移行、唐津駅の利便性向上などの事業を、都市計画マスタープラン、立地適正化計画、都市再生整備計画などを活用し課題解決を図る必要有。

質問 都市計画マスタープランでは、「JR唐津駅においては、北口広場の再

整備を推進し、バスルートとの連携強化による利便性向上を図る。また、商店街への誘導による中心市街地再生もねらう」とされているが、先の答弁の様な現状である。問題解決の為に、駅前を2層にし、2階の高さに駅前広場を構築し、その広場からふるさと会館や中央商店街への動線を確保すべきでは。

政策 歩行者の安全確保市民性や観光客の利便性向上に大きく寄与するもの。都市計画マスタープランにおける目標達成のため、関係部局、交通事業者などと検討する。

経済 駅から中央商店街やふるさと会館への動線確保の観点から、課題解決の可能性のある手法、

都市 交通結節点としての機能強化につながる。



大宮路美奈子
(清風会)

不登校の児童生徒の支援拡充について

質問 本市の不登校の児童生徒数は小中学生合わせて令和2年度250名、令和3年度280名、令和4年度308名だが、適応指導教室「スマイル」以外の支援状況は。

教育長 登校後、別室を準備し学習のサポートを進めている。登校できない児童生徒は、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーが相談に応じ、関係機関と繋いでいる。完全不登校の児童生徒は、スチューデント・サポート・フェイ

スが自立や社会参加に向け支援している。

質問 江北町がフリースクールへ通う子どもへの補助を始めているが、市の考えは。

教育長 現時点では検討していない。まずは、先進的に取り組んでいる事例について調べる。

質問 ホームページの不登校に関する情報提供

が分かりにくいが対応は。**教育長** 「唐津市不登校」と検索すると「教育相談」や「適応指導教室（スマイル）」が表示される。教育委員会のページからだけでなく、市のトップページにある「各種相談」から「教育相談」のリンクをつける。

質問 不登校の急増に対応する今後の対策は。

教育長 不登校を生まない魅力ある学校づくり。週明けの欠席や2・3日連続した欠席のある児童生徒に登校を促す。児童生徒と保護者の不安や困り感、背景を理解する上で、タブレット端末の活用を推進している。

る。



宮原 辰海
(志政会)

地域振興策について

質問 「大白木亥の子さま」を国の重要無形民俗文化財の指定に向けて、市の取り組みは。

教育 令和5年1月20日に記録作成等の措置を講ずべき無形民俗文化財に選択されたことで、文化庁の補助金が活用でき、市としては国と協議しながら映像や報告書の作成に取り組んでいきたい。

質問 国内41件の民俗芸能「風流踊」がユネスコ無形文化遺産に登録されるメリットは。

教育 登録によつて祭りや風流踊の良さが地元の人たちにも再認識され、興味が持てなかつた人の考えが変わる事への期待。また、世界的な祭であることへの誇りを持ち、次世代へ継承するという意識が芽生える事と捉える。

質問 民俗文化財の継承に必要な鉦や鼓、笛等を保存管理していくための市の考えは。

教育 団体および事業に

補助を行っており、保存団体が管理することを基本と考えるが、今後は祭りの継承が難しくなることが想定され、祭囃子に使う道具の散逸を防ぐために何かの手立てが必要。

質問 市少年科学館の利用拡大の取り組みは。

水道 下水道事業の経営自体が厳しく、プラネタリウム放映機等の維持が精一杯で、他の利用拡大は考えていない。

質問 ドローン物流の実証実験に取り組む考えは。

経済 国の制度や取り組みが具体化し物流ビジネスの活用環境が整っていく動きを注視したい。

質問 国の施策「自由な空の移動」に係る対応は。

政策 交通インフラ革命空飛ぶクルマの実用化に向けて検討が重ねられており、状況を注視したい。





原 雄一郎
(志政会)

上場エリアの観光促進について

質問 呼子エリアの入込観光客数は。

地域 令和4年8月からの半年間で約32万6千人

質問 呼子町の町並み風景について、保存をすめたうえ観光等にも活用すべきでは。

呼子 歴史的まちなみの保存を推進することで、国の重要伝統的建造物群保存地区の選定を目指し、将来的には観光資源として多くの観光客を呼び込みたい。重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けることができれば、今まで観光客の方々が足を踏み入れなかつた古き良き町並みをはじめ、歴史的な建造物や港町特有の景観などを楽しんでいたけると期待している。

質問 七ツ釜の整備方針は。

都市 トイレはすでに30年以上が経過しているため、県に対して早急な再整備を要望していく。他



七ツ釜

の整備も県と連携し改善に努めていく。
質問 誘客の取り組みを進めるべきでは。

地域 まず沿線看板は、唐房バイパスの整備に合わせ、車道系の案内看板に七ツ釜を含め、呼子、鎮西方面のルート表記を盛り込んでいただくよう協議を進めている。次に肥前名護屋城跡や七ツ釜を含めた海の情報発信に力を入れたところで、「ロマサガ列車」に唐津城や七ツ釜など海辺のイラストを採用してもらった。また、呼子のイカと七ツ釜をモチーフとしたゾンビランドサガのデザインマンホールの設置や、首都圏プロモーションで制作したフリー素材動画においても西の浜と七ツ釜を中心に撮影を行った。



石崎 俊治
(志政会)

「進化する唐津」について
質問 予算編成の基本方針である進化する唐津の考え方は。

市長 本市が誇る伝統や文化をしっかりと次世代に伝えながら、行政のデジタル化や技術の革新にも対応し、一歩一歩確実かつスピーディに前進する持続可能なまち、いわゆるスマートシティを目指して市民生活の利便性及び満足度を向上させ、ふるさと唐津の発展を実現していく事と考えている。
質問 進化する唐津を展開する為、6つの事業へ重点配分を行ったとの事だが、その主な事業は。
政策 まず「生産力」ですが、コロナ禍で疲弊した地域産業の回復を図る為、事業者の経営力の強化や、創業支援、商工団体等の活動支援等への新たな補助制度の創設。
次に「観光力」では佐賀国スボ等へむけた啓発活動や施設整備といった受け入れ環境の整備。



「教育力」では、小中学校の特別教室のエアコン整備等、教育環境の整備「安心力」では、保育所等の送迎用バスへの安全装置導入へ助成の他、本市独自の支援を実施。
「発信力」では、移動型行政サービスや、申請のオンライン化、公共施設予約システム等、市民の利便性の向上や手続きの負担軽減への取り組み。最後に「地域力」では、市民センター単位での地域イベントを支援する制度を創出し、コロナ禍において停滞した地域活動の活性化を図り、地域が元氣な唐津市を目指し取り組んで行きたい。



藤 健介
(志政会)

学校給食費公会計化スケジュールの進捗状況について
質問 実施体制について。
教育 令和4年12月に関係会議を開催したが、教育委員会内部で方向性の検討に時間を要したため具体的な体制構築には至っていない。

質問 関係課との協議はどのような項目なのか。
教育 システム導入や食料納入業者の登録、債権関係等に関する項目である。
質問 システムの導入について、どのような協議を行ったのか。
教育 給食費管理システムの開発をしている事業者等にシステムの概要と機能の確認を行った。
質問 食料調達方法について。
教育 公会計化において食料の調達方法は最も大きな課題であり、公会計化が食料納入業者の大きな負担にならないよう、慎重に検討すべきと考え



る。
質問 私会計時の債権の継承について。
教育 私会計の債権は、私会計の中で最終的に清算すべきと考えるが、プロジェクトチームの中で協議し決定したい。
質問 情報管理方法の決定について。
教育 児童生徒や保護者の情報や、そのほかに給食の喫食状況、給食費単価並びに給食費の納付状況等が必要である。
質問 徴収方法について。
教育 公会計化に伴い、徴収方法を統一する方針で、口座振替と納付書納付との併用を検討中。
質問 未納者への対応について。
教育 給食費の未納分は、児童手当からの振替で対応したい。



江里孝男
(志政会)

人口減少と農業問題について

【質問】雇用や空き家及び消防団への影響は。

【経済】10年間で887事業所が減少し、4419人の従業員が減少。

【市民】市全体で3107件あり、世帯数の61%となつていく。

【消防】団員の条例定数は3711人で令和4年度は3565人で欠員が146人。

【質問】農業の現状は。

【農水】農家は3449戸で756戸減少。耕地面積は587haの減少。

【質問】担い手の確保及び育成は。

【農水】協業化や法人化を推進し、作付けの団地化などによる低コスト化や生産性の向上、米・麦・大豆に加え、野菜等の新規品目の導入や加工・直売への取組などの複合化・多角化を進め、若い構成員の組織への参画などを推進していく。

【質問】中山間農業や棚田



棚田百選 蕨野の棚田

保全の課題は。

【農水】集落での話し合いを通して複数の集落による広域化、人材確保のための取組み、また、ドローン、自走式草刈機など導入といったスマート農業への取組を支援により、安定した農業生産の維持や地域の活性化を推進していく。棚田の美しい景観を後世に残すため、保全活動や外部から理解を得る交流事業の支援を行っていく。

【質問】今後の方向性は。

【農水】認定農業者、認定新規農業者、集落営農などの効率的かつ安定的な農業経営体が規模拡大できるよう支援し、他業種からの新規就農希望者や企業参入を進め、本市の農業を継承していく。



中川幸次
(公明党)

地元就労支援の強化について

【質問】若者の地元就職を促す手法として、自治体や企業が奨学金返還の支援を行うことは有効であると考えるが市の見解は。

【経済】市内企業への奨学金返還支援制度の周知を図る。他自治体の取組や成果、奨学金返還支援制度に対するニーズの把握など情報収集に努める。

一般廃棄物処理施設の危機管理について

【質問】2年前、大村市の清掃センターで大規模な火災が起き、受入れができない事態となった。本市の清掃センターでも起きる可能性はある。

清掃センターが火災・事故等で運転が停止した場合の、ごみの処理や運搬に関する危機管理についての市の考えは。

【市民】ごみの仮置き場を清掃センター内に設け、ごみの受け入れ先を本市鎮西町にある「グリーンパークさが」の協力を仰

ぐ。運搬方法は唐松環境整備事業組合にお願いすることになるが、県や業界団体を通して、県内外から広く支援を要請する。緊急時の人員体制・応援体制については、災害廃棄物の処理体制と併せて広域連携を視野に整理する。



マイボトル用給水スポット

【質問】マイボトル用給水スポットの整備について

【市民】プラスチックの過剰な使用を抑制し、環境への意識向上を図ることは必須だと認識している。

現在、ウォーターサーバーの設置を展開している企業とパートナーシップ協定締結を進めており、最初は、新庁舎などの公共施設数カ所に設置を予定している。

市議会では、権限を持っている行政機関に意見書として提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

意見書

- 带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書
- 知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書
- 子どもの医療費助成の拡充を求める意見書

意見書
QRコード



右記のQRコードからアクセス可能です。

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで閲覧できます。

新唐津市民会館（仮称）整備事業の審査状況

◆ 議会の意見等

（審査経緯）

令和3年12月 定例会（一般質問）

建設工事費については、約45億から73億と提示。

令和4年9月 全員協議会

基本計画の概要説明（金額提示なし）。

- ◆パブリックコメントをする時に議会に説明すべき。
- ◆基本計画に沿っていないので基本計画策定委員に了解を得るべき。
- ◆利活用計画を示さないと審議できない。

令和4年12月 全員協議会

建設工事費について、87億2千万円との提示。

- ◆想定の建設工事費を上回っているので設計の見直しを指摘。

令和5年3月 定例会（議案質疑）

建設工事費92億2千万円。
解体工事費、各種備品購入費その他経費を合わせると総額110億円と提示。
維持管理費については、ホールの特殊設備や音響、施設の清掃、警備費を含めて1億5千万円（人件費除く）を見込んでいる。

令和5年3月・4月 総務教育委員会・産業経済委員会連合審査会

- ◆基本計画に沿った事業進行を行うこと。
- ◆基本計画で席数については、採算性などの検討の結果800席とされていたが、1,000席とされている。基本計画に沿ってすべきである。
- ◆物価上昇などの影響はあるものの、予算規模や利活用計画の実効性など、現在示されている基本計画を見直すべきである。
- ◆小手先の見直しではなく大幅な見直しをすべきである。

※ 今後とも連合審査会等において継続して協議をしていく。

編集後記

権力者の暴挙による地域紛争が世界を揺るがす深刻な事態を招いている。

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は核を保有する大国が、一方的に力でも他国を侵略すると言った暴挙であり、第2次世界大戦後の秩序を根底から覆す事態である。
大統領、首相、知事、市町村長に権限はあたえられてはいるが、権力で統治することは付与されていない。地方自治体では首長と議会議員を共に住民が直接選挙で選ぶ二元代表制が採用されている。

今、「若い人達が未来に希望をもてるような世の中」を構築するためには、行政と議会が、尚一層両輪でなければならぬ。そのためには、住民に寄り添う議会活動により一層精進したいと思います。（古藤 宏治）

唐津市議会がインターネットで視聴できます

【放送する議会】

定例会および臨時会、決算・予算等特別委員会

【視聴方法】

唐津市議会ホームページからご覧いただけます。
スマートフォン・タブレットでも視聴可能です。

※録画配信については、会議終了後、概ね3日（土・日・祝日を除く）以内に配信を開始します。

右記のQRコードからアクセス可能です。
唐津市議会中継



唐津市議会 インターネット中継

検索

「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- | | | | |
|-------|-------|-----|--------|
| ・委員長 | 江里 孝男 | ・委員 | 大宮路美奈子 |
| ・副委員長 | 古藤 宏治 | ・委員 | 伊藤 一之 |
| ・編集長 | 宮本 悦子 | ・委員 | 原 雄一郎 |
| ・委員 | 宮原 辰海 | ・委員 | 黒木 初 |
| ・委員 | 久保 美樹 | | |